

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価規準
1学期	4	ひみつの言葉を引き出そう	【知技】様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。 【思判】登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。 【主体】進んで、登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉え、学習課題に沿って想像したことを伝え合おうとしている。
		かんがえるのって おもしろい	【思判】詩を読んでまとめた感想を共有し、自分の考えを広げている。
		名前を使って、自己しょうかい 続けてみよう	【知技】辞書の使い方を理解し使っている。 【主体】進んで辞書の使い方を理解し、学習課題に沿って国語辞典を使おうとしている。
		銀色の裏地	【知技】比喻や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。 【主体】粘り強く登場人物の相互関係や心情を捉え、学習の見通しをもって印象に残ったことを伝え合おうとしている。
		図書館を使いこなそう 漢字の成り立ち 春の空	【知技】語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 【思判】目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選んでいる。 【主体】積極的に言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って春らしいものや様子を文章に書こうとしている。
	5	きいて、きいて、きいて みよう	【知技】話し言葉と書き言葉との違いに気づいている。 【思判】目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 【主体】学習の見通しをもってインタビューをしたり、報告したりしようとしている。
		見立てる 言葉の意味が分かること	【知技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 【思判】事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。 【主体】粘り強く文章全体の構成を捉えて要旨を把握し、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
		敬語	【知技】言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。
		日常を十七音で 漢字の広場	【知技】俳句の中で漢字と仮名を適切に使い分け、比喻や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】俳句の構成や書き表し方などに着目して、俳句を整えている。 【主体】粘り強く構成や書き表し方などに着目して文言を整え、学習の見通しをもって俳句を作ろうとしている。
		古典の世界	【知技】親しみやすい古文を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 【主体】進んで言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って古文を音読しようとしている。
	6	目的に応じて引用するとき	【知技】情報と情報との関係づけのしかたを理解し使っている。 【思判】引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【主体】示し方を理解し使い、学習課題に沿って本などから調べたことを引用して文章を書こうとしている。
		みんなが使いやすいデザイン	【知技】情報と情報との関係づけのしかたを理解し使っている。 【思判】書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。 【主体】粘り強く目的や意図に応じて集めた材料を分類したり関係づけたりし、学習の見通しをもって報告する文章を書こうとしている。
		同じ読み方の漢字 夏の空	【知技】語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 【思判】目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選んでいる。 【主体】積極的に言葉の響きやリズムに親しみ、学習課題に沿って夏らしいものや様子を文章に書こうとしている。
2学期	9	どちらを選びますか 新聞を読もう	【知技】思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。 【思判】互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 【主体】積極的に互いの立場を明確にして、これまでの学習をいかして立場に分かれて話し合おうとしている。
		文章に説得力をもたせる には	【知技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 【思判】筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 【主体】積極的に筋道の通った文章となるように文章全体の構成や展開を考え、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。
		漢字の広場②	【知技】第4学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 【主体】進んで第4学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習をいかして文を書こうとしている。
		物語の全体像を想像し、 考えたことを伝え合おう	【知技】比喻や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 【主体】粘り強く物語の全体像を具体的に想像し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。
		方言と共通語	【知技】共通語と方言との違いを理解している。
		秋の夕	【主体】進んで方言と共通語の違いに関心をもち、学習課題に沿ってそれらを理解しようとしている。
	10	たがいの立場を明確にし て、話し合おう	【知技】思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。 【思判】目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。 【主体】粘り強く互いの立場や意図を明確にしながら、学習の見通しをもって身の回りの問題を解決するために話し合おうとしている。
		資料を用いた文章の効果 を考え、それをいかして 書こう	【知技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 【思判】引用したり、図表やグラフを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【主体】粘り強く文章と図表などを結び付けて読み、学習の見通しをもって、読み取った筆者の工夫をいかして統計資料を用いた意見文を書こうとしている。
		伝記を読み、自分の生き 方について考えよう	【知技】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 【思判】登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。 【主体】積極的に文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを交流しようとしている。
	12	意見文を書いて読み合 い、よいところを見つけ よう	【知技】語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 【思判】目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【主体】積極的に文章に対する感想や意見を伝え合い、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。
		冬の朝	【知技】語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。

3 学 期	1	好きな詩のよさを伝えよう	【知技】 比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。
		言葉でスケッチ	【思判】 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。
			【主体】 積極的に詩を読んでまとめた感想を共有し、学習課題に沿って詩を紹介しようとしている。
		事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう	【知技】 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。
			【思判】 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。
			【主体】 積極的に文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習の見通しをもってメディアとの関わり方について話し合おうとしている。
		熟語の読み方 複合語	【知技】 第5学年までに配当されている漢字を読んでいる。
			【知技】 語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。
			【主体】 進んで複合語の構成や変化について関心をもち、学習課題に沿ってそれらを理解しようとしている。
	2	言葉について考えよう	【知技】 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。
			【思判】 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
			【主体】 積極的に語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習課題に沿って手紙を書こうとしている。
		読む人を意識して構成を考え、物語を書こう	【知技】 話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。
			【思判】 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。
			【主体】 粘り強く文章全体の構成や展開を考え、学習の見通しをもって物語を書こうとしている。
		事実と感想、意見とを区別して、説得力のある提案をしよう	【知技】 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。
			【思判】 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。
			【主体】 粘り強く話の構成を考え、学習の見通しをもって提案するスピーチをしようとしている。
	3	登場人物の心情の変化に着目して読み、物語のみりよくを伝え合おう	【知技】 文章を音読したり朗読したりしている。
			【思判】 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。
			【主体】 積極的に意見や感想を共有し、学習の見通しをもって物語の魅力を伝え合おうとしている。
		五年生をふり返って	【知技】 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気づいている。
			【思判】 経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。
			【主体】 進んで経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にし、学習課題に沿って1年間の振り返りを書こうとしている。